

令和7年4月3日会議概要

第1 日時

令和7年4月3日（木）午前9時20分から午前11時05分までの間

第2 出席者

在田委員長、池坊委員、森田委員、増田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

(1) 再任辞令交付式（3月31日）

委員から、「2期目の再任辞令を西脇知事から頂いた。知事からは、『引き続き、委員の皆さんと共に府民の安全安心のために頑張ってほしい。』と激励を受けた。」旨、発言があった。

(2) 令和6年度京都府警察退職職員表彰式（3月31日）

委員から、「一区切りをつけた皆様が、職員の方に拍手で見送られており、長く苦勞された皆様への労いの気持ちが感じられた良い式典であった。この伝統が今後も続くことを願う。」旨、発言があった。

2 議題

(1) 令和7年春の「京都府警察勲章伝達式」の実施について

警務部長から、本年5月8日、京都府警察本部において、「京都府警察勲章伝達式」を実施する旨、報告があった。

委員から「栄えある伝達式であり、受勲者は晴れ晴れとした顔で出席されると思う。よろしく願う。」旨、発言があった。

(2) 令和7年度嘱託警察犬嘱託書等交付式の開催について

刑事部長から、本年4月22日、警察学校において、令和7年度嘱託警察犬嘱託書等交付式を開催し、同年度に犯罪捜査や捜索等の活動を嘱託する犬28頭の所有者に対し嘱託警察犬嘱託書を、指導員15人に対し嘱託警察犬指導員指定書の交付を行う旨、報告があった。

(3) ネット安心アドバイザー登録通知書交付式の実施について

サイバー対策本部長から、本年4月9日、京都府警察本部において、ネット安心アドバイザーの登録通知書交付式を実施する旨、報告があった。

平成26年から本制度を開始し本年で12年目に入るが、登録アドバイザーは、大学教授や情報通信企業の社員、主婦等の様々な職種で、年齢層は40歳から76歳までの18人を登録する予定であり、令和6年度の活動状況は、講習は年間406回、受講者数は、約24,000人となっていること、また、平成29年に「安全安心なまちづくり関係功労者

表彰」で内閣総理大臣賞、令和元年に「京都府青少年健全育成成功労者等表彰」で京都府知事表彰の受賞歴がある旨、説明があった。

委員から、「オンラインやネットでの質疑応答等工夫をしながらお願いしたい。」「若い方を含め、幅広い層に委嘱を広げていただきたい。」旨、発言があった。

3 追加報告

道路運送法違反（白タク行為）被疑事件の検挙

交通部長から、伏見区内で自家用車を使い、有償で乗客を運送したとして、本年4月1日、中国籍の28歳男性を道路運送法違反（有償運送）被疑事件の被疑者として検挙した旨、報告があった。

現在、白タク行為の手口は巧妙化してきているが、今後も、交通部のみならず、他部門と連携した対応と併せ、外国人がよく利用する店舗や施設等での広報啓発活動を行っていく旨、説明があった。

委員から、「様々な困難があると思うが、引き続き対応をお願いする。」旨、発言があった。

4 個別決裁

(1) 優良運転者区分の運転免許証交付請求事件の発生及び応訴について

監察官室訟務官から、本年2月26日、京都府公安委員会を被告とする運転免許証の更新処分の取消しと、優良運転者区分の運転免許証交付請求事件が京都地方裁判所に提起された旨、説明があり、棄却を求めて応訴することを決定した。

(2) 運転免許証に係る審査基準及び処分基準の改定について

運転免許試験課担当補佐から、道路交通法の一部を改正する法律等の施行に伴い、京都府警察の審査基準及び処分基準についても所要の改定を行う旨、説明があり、審議の上、決定した。

(3) 講習の委託に係る京都府公安委員会告示の廃止について

運転免許試験課担当補佐から、現在、6本告示している運転免許に関する各種講習の委託について、効率化・合理化に指向した業務の見直しを行った結果、法令に根拠が明示されていない京都府公安委員会告示を廃止するとともに、京都府警察ホームページに委託関係情報を掲載することとした旨、説明があり、審議の上、決定した。

5 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、9件の行政処分を審議した。

6 個別報告

当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。